

2014年度 学生ポスターセッション 募集要項

観光学術学会は、日本における観光研究・観光人材育成(教育)の推進を目的としている。その趣旨に照らし、研究学術大会に合わせて学部学生による公募制のポスターセッションを実施する。

学生の観光研究と実践の励みとなり、その質を向上させ、将来の日本における観光学術研究に寄与することをめざす。また、ポスターセッションを通じ、学生間・大学間の学術交流を促進する。

なお、掲示されたポスターのうち優秀な作品には、大会2日目に研究報告の機会を与える。優秀作品の数は2-3点とし、「学生ポスターセッション優秀賞」選考委員会によって審査を実施する。

また、研究大会会場での口頭説明や質疑応答も含め、来場者による投票を実施し、「学生ポスターセッション会場賞(仮称)」を選定し、表彰する。作品については、口頭発表は実施しない。

各大学のゼミやグループ、プロジェクトまたは個人研究など、観光に関する研究・実践活動について、ぜひ積極的に報告していただきたい。

1. 応募資格

- (1) 原則として、学会会員の所属する大学の学部学生であること
- (2) 発表エントリーに際しては、会員の許可を得ること

2. 発表分類

- (1) 個人発表
- (2) グループ発表

3. 発表内容

- (1) ゼミでの活動
- (2) 実習での活動
- (3) 学科、大学などでの、組織的な活動
- (4) 学生自身の自主的な研究活動
- (5) 学生自身の自主的な実践活動
- (6) その他

4. エントリーから、報告までの流れ

1. エントリー

3月14日から5月9日の間に「申し込みフォーム」から以下の内容を送信してエントリーしてください。

- ポスターセッションタイトル
- ポスター要旨 (200字程度)
- 学生氏名、所属、連絡先(メール、電話、携帯)、住所)
- 会員教員の氏名、所属、連絡先

※会員教員の会員教員の事前許可を得てから申し込みを行うこと。

2. 報告

1) A1 サイズのポスター

発表者およびグループには、ポスター設置の場所、時間などの要領が通知されるので、発表者自ら設置すること。ポスターは、手書きでも、印刷でも可とする。

2) 大会 1 日目（内容時間によっては 2 日目）に、発表学生が、ポスターを説明し、質疑応答できる時間を設ける。

3) 優秀賞に選ばれた場合には、大会 2 日目に研究発表を実施する。発表者は、審査委員会による審査終了後、事前に通知するので、発表準備（パワーポイントやレジメなど）を整えておくこと。口頭発表については、(発表 10 分、質疑 5 分)の機会を与える

3. 審査（予定）

1) 審査に際しては、学会会員のうち 3 名に、企画委員会より審査委員を委嘱する。原則として、審査委員からは、エントリーをしている大学関係者は除外する。また審査の公平を期すため、エントリー者の氏名を伏せ、専攻と学年、個人・グループの種別のみを明らかにした上での、ブラインド審査を実施する。審査委員会は、企画委員会に審査結果を速やかに報告し、企画委員会は、事務局を通じ、事前報告者に審査結果を通知する。

2) プログラムに印刷された投票用紙を用い、来場者による投票を実施する。投票の締め切りは、研究大会 1 日目の決められた時間までとする。企画委員会は、1 日目の日程終了後速やかに開票を実施し、「学生ポスターセッション会場賞(仮称)」を決定する。なお、当該賞受賞作品については、口頭発表は実施しない。